

認知症の母を介護して

— 家族介護の実際と認知症についての社会的理解 —

「傷害致死」冤罪事件から考える

今回の公開講座では認知症介護について、あるご家族の体験から考えたいと思います。

佐保輝之さん、ひかるさん夫妻は、認知症の母を介護している中で起こった事故に関して、傷害致死容疑で 2012 年に逮捕されました。2人は一貫して無罪を主張しましたが一番では有罪判決。しかし、その後、二審では暴行罪で罰金を言い渡されたものの、一審判決は破棄されました。このように、事実上逆転無罪となったきっかけは、認知症専門医の意見書であったと言われています。

もし捜査段階や一審段階で認知症の可能性を検討していれば、もし裁判に係った人々がもっと認知症について情報や知識があったならば、一番での有罪判決は無かったものと思われる。

今後も認知症高齢者が増える中で、認知症の本人も家族も適切なサポートを受けながら安心して暮らせる社会のために、私たちはどうすれば良いのでしょうか。佐保夫妻の体験から皆さんとともに学びたいと思います。ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 2017年3月4日(土) 14:00~16:30

会場 あべのハルカス 四天王寺大学サテライトキャンパス (地図別紙)

参加費 資料代 100円

内容 14:00~15:10

①講演「認知症の母を介護して—家族介護の実際と認知症についての社会的理解—」

講師 佐保 輝之 氏、 佐保 ひかる 氏

15:20~16:00

②講演「家族介護の課題と求められる支援策(仮題)」

講師 大阪人間科学大学 准教授 武田 卓也 氏

③16:00~16:30

質疑応答

申込み 下記に記入してFAXまたはメールでお申込ください。 **締め切り 2/28**

申込み先 FAX 075-366-3006 E-mail sugihara@kitaooji8025.jp

氏名		
所属	該当に○を 会員 ・ 非会員 ・ 学生	
連絡先電話番号	(職場・自宅・携帯)	
備考 (その他の連絡先、連絡方法など)		

お問合せは、申込先 FAX、メール または以下の担当者へご連絡ください

四天王寺大学 笠原幸子 (ksachiko@shitennoji.ac.jp)

地域密着型総合ケアセンターきたおおじ 杉原優子 (Tel. 075-366-8025)

日本介護福祉学会 近畿地区公開講座 2017.3.4



〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43

地下鉄谷町線 天王寺駅 徒歩1分

地下鉄御堂筋線 天王寺駅 徒歩1分

JR 天王寺駅 徒歩2分

近鉄南大阪線 大阪阿部野橋駅 徒歩1分

※ 地下1階のエレベーターホールから17階までエレベーターをご利用ください。
17階で、再度、エレベーターを乗り換え、23階で降りてください。